

実験5: 扉の監視

概要

スマートホームにおける入退室のセキュリティや利便性を高める手段としてスマートロックの導入が有効である。スマートロックを用いると入退室時の施錠をスマートフォンで行えたり、遠隔地での施錠状況の確認等を行うことができる。また、ソフトウェア鍵をステークホルダーと共有することでルームシェアや一時的な部屋の貸し出し等にも活用することができる。

本手順書ではスマートロック製品 Qrio Smart Lock (<https://qrio.me/smartlock/q-s11/>) の導入手順を解説する。

製品紹介

Qrio Smart Lock (<https://qrio.me/smartlock/q-s11/>) はQrio株式会社が発売している国産スマートロックである。日本の家屋に合わせたコンパクトな形状、多様なドアに対応するアタッチメントを装備し取り付けはネジ等が不要な粘着シールで行えるため取付工事等が不要である。

スマートフォンのアプリとBluetoothで通信し、ドアロックの施錠解錠、アプリ間における鍵のシェア、鍵の使用期間制限、一定時間でのオートロック等の機能を備えている。

導入手順

Qrio Smart Lock の導入手順を以下に示す。基本的な導入手順は Qrio公式ホームページのオンラインガイドに従う (<https://qrio.me/support/smartlock/q-s11/startinfo/>)

アプリをインストールする

iOSもしくはAndroidのスマートフォンを用意し、ストアからアプリをインストールする。

iOS: <https://itunes.apple.com/jp/app/qrio-smart-lockde-shi-jie/id1003174032>

Android: <https://play.google.com/store/apps/details?id=me.qrio.smartlock>

アカウント登録をする

別添「[QrioSmartLock-アカウント登録マニュアル](#)」に従ってQrioサービスにアカウント登録（ユーザー登録）を行う。

オーナー登録をする

別添「[QrioSmartLock-オーナー登録マニュアル](#)」に従ってオーナー登録を行う。オーナー登録とはアプリ（ユーザー）とQrio Smart Lock デバイスを関連付ける作業のことである。

Smart Lockを設置する

別添「[QrioSmartLock-設置マニュアル](#)」に従ってSmart Lockデバイスをドアに取り付ける。このときドアのサムターンの位置や種類に応じて調整を行う。

以上で導入は完了である。

一連の導入手順はオンライン動画でも確認することができる

<https://youtu.be/bZrhce0R3Qs>